

木更津工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	実験実習IA	
科目基礎情報							
科目番号	0019			科目区分	専門 / 必修		
授業形態	実験・実習			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	情報工学科			対象学年	1		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	担当者より配布する						
担当教員	米村 恵一,渡邊 孝一						
到達目標							
プログラミングの基本構文を理解し、基礎的なプログラムが書ける。基本を組み合わせ、やや応用的なプログラムを書くことができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
プログラミングの基礎	基礎を十分に理解している			基礎をある程度理解している		優、良にて必要な到達を満たせない	
プログラミングの応用力	応用力を十分に発揮している			応用力をある程度発揮している		優、良にて必要な到達を満たせない	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	演習環境としてのLinuxの使い方を学び、printf、if、for、while文といった基本構文を習得する						
授業の進め方・方法	基本構文を含むプログラムを提示し、その動きを説明したのち、様々な課題に取り組む。課題は、サンプルを少し変更だけで解けるものから、基本構文をうまく活用しなければいけないものまで幅広く扱う。座学で考え、演習にて作成し実行して確認・検証を行う。						
注意点	大切なのは正解することではなく、その過程で考えること・考えたことである。クラスメートとの議論も大切な時間となる。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス：PCへのログイン、パスワード変更、ログアウト演習		演習室のPCの使い方を理解する		
		2週	Linuxコマンド演習：mkdir等 emacs基礎演習		Linuxの基本操作を理解する		
		3週	C言語の学習：printfの演習（その1）		printfを理解する		
		4週	C言語の学習：printfの演習（その2）		printfをさらに理解する		
		5週	C言語基本構造とprintfの講義（座学）		C言語基本構造とprintfについてPCを用いずに考え理解を深める		
		6週	C言語基本構造とprintfの講義（演習）		PCを用いずに考えた内容についてPCを用いて考え理解を深める		
		7週	プログラミングコンテスト1		オリジナルのプログラムを作り理解を深める		
		8週	プログラミングコンテスト1の結果の解説		良い点、参考にしたい点を考え理解を深める		
	2ndQ	9週	while文の演習		while文を理解する		
		10週	for文の演習		for文を理解する		
		11週	2種類の反復の使い分け（座学）		for文とwhile文を理解する		
		12週	順接・分岐・反復の適切な使い分け（座学）		if文、for文、while文を理解する		
		13週	2進数と論理演算のプログラム		2進数と論理演算を理解する		
		14週	真理値表を考えるプログラム		真理値表を考え、2進数と論理演算についての理解を深める		
		15週	まとめの演習		これまで学んだ内容を習熟する		
		16週	プログラミングコンテスト2		オリジナルのプログラムを作り理解を深める		
評価割合							
	プログラミング コンテスト1	プログラミング コンテスト2					合計
総合評価割合	50	50	0	0	0	0	100
基礎能力	40	40	0	0	0	0	80
応用力	10	10	0	0	0	0	20
	0	0	0	0	0	0	0